

米国環境保護庁
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2010年8月23日

ENERGY STAR®パートナーまたは関係者各位：

米国環境保護庁（EPA：Environmental Protection Agency）は、ENERGY STAR プログラムの認証機関（CB：Certification Body）の認可に関する条件と基準（「CB要件」）を確定した。本要件の確定は、EPA が本年末にすべての ENERGY STAR 適合製品に対して実施を予定している、試験と検証の強化の取り組みにおける重要な一歩である。

最終草案に対する意見とその回答

EPAは、本要件の最終草案を7月23日に公表し、その後関係者から受け取った意見について検討を行った。最終草案に対する関係者意見は、ENERGY STAR ウェブサイト（www.energystar.gov/testingandverification）から入手可能になる予定である。

一部の関係者は、CBが北米における事業所の実在を維持するという要件に意見し、追加説明を求めた。EPAは、本制度に導入しているように、国際的な認定機関（AB）や試験所が試験と検証プログラムに不可欠な要素であると理解しており、世界各地のABおよび試験所を認可する意向が十分にある。しかしCBは、EPAの政策において特別で、より包括的な役割を担う。CBが適合製品データの全所有権を有し、検証試験プログラムを実施することになることから、EPAは、これら団体との緊密な協働関係を維持することを期待している。明確化のため、人材の有用性や情報提供要求に対する対応の適時性に関するEPAの期待に、CBが応えなければならないことが明らかになるように、EPAは本要件を修正した。EPAは、申請手続の一環として、CBの本要件を満たす能力を個別に判断する予定である。

EPAは、すべての意見を慎重に検討し、確定版に以下のわずかな変更を加えた。

- モデルの製品群（「ファミリー」）を構成するもの、また製品群の代表モデルと見なされる可能性があるものに関して、CBがパートナーの主張を検証する方法を有していること、という指示を規定した。
- CBが検証試験の対象となる候補製品を決める際には、製品群（ファミリー）について検討しなければならないことを、明確にした。検証試験の対象となるモデルの決定に関する具体的指針は、決定方法が製品区分により異なるため、CB申請手続の間に提供される。EPAは、検証試験の対象となる製品数に関する意見提出者の懸念を十分に理解し、CB

に指針を提供する際に、ENERGY STAR プログラムの多様な製品について説明する予定である。

他のプログラムとの協調

CB 要件の確定に伴い、EPA はこの機会を利用して、より広く ENERGY STAR プログラムを支援する可能性について、CB 候補に対し注意を呼びかけたいと考えている。

カリフォルニア州では、特定の製品の製造事業者は、カリフォルニア規制コード (the California Code of Regulation) の第 20 章における機器の効率規制 (the Appliance Efficiency Regulations) に従い、カリフォルニア州エネルギー委員会 (CEC : the California Energy Commission) に対して、規定の製品情報を提出することが義務づけられている。CEC に対して認証されず、また CEC の機器効率データベースに追加されない区分の製品モデルについては、カリフォルニア州で販売あるいは提供することはできない。したがって、カリフォルニア州における ENERGY STAR 適合製品モデルを販促するための割り戻しや他の取り組みは、これらモデルが、上記第 20 章の内容に準拠しておらず、CEC のデータベースに追加されていない場合、潜在的にその有益性が損なわれる。EPA は、見込まれる ENERGY STAR の CB に対して、カリフォルニア市場における ENERGY STAR 製品の普及率を向上させるために、ENERGY STAR 認証プログラムと併せて、上記第 20 章に関する報告を支援し、ENERGY STAR パートナーの報告における負担を軽減させることを奨励する。カリフォルニア州の機器の効率規制へのリンク、および CEC の機器効率プログラムの認証情報は、<http://www.energy.ca.gov/appliances/>で見ることができる。

EPA は事実上、カナダや欧州連合を含む多くの国や地域に対して、国際的に ENERGY STAR プログラムの特権を与えている。これらのパートナー国／地域は、各自の市場に合わせて試験と検証の要件を調整する決定権を有するが、EPA は、これらパートナー国／地域のすべてではなくとも、そのうちの数カ国／地域については、米国で運用される認証プログラムの利用を選択すると期待している。EPA は、協調に関する問題が発生する毎に、CB と協力して臨機応変に対処したいと考えている。

CBの申請手続と今後の予定

CB の EPA 認可のための申請書は、数週間のうちに ENERGY STAR ウェブサイトから入手可能になる予定である。申請においては、CB のデータ確認方法、検証試験方法、検証試験用機器の調達方法、申し立てによる試験手続、および立ち会いまたは監視付き製造事業者試験所における信頼性の確立方法など (ただし、これらに限定されない)、CB の認証プログラムに関する多くの情報を提供することが、CB 候補に求められる。EPA は、すべての実施方法と資料を慎重に検討した後、製品に特化した問題や、CB 候補が申請している認証プログラムの要素について協議するために、CB 申請者との電話会議を予定する。この対話は、申請手続の一部と見なされる。EPA は、関心を持つ団体に対して、可能な限り早急に申請書を提出することを奨励する。EPA は、本プログラムに対してこれらの重大な改善を行うためには、広範な団体が参加していることが重要であると認識している。EPA は、認可したすべての CB の名称をウェブサイトに公開する予定である。

ABのEPA認可のための申請書、および現在認可されているABの一覧は、EPAのウェブサイト (www.energystar.gov/testingandverification) において入手することができる。試験所の申請書も入手可能であり、EPAは今後数週間のうちに、EPA認可のABにより与えられた適切な範囲の認定を有する試験所からの申請の受付を開始する予定である。

EPA は現在、新たな試験と検証要件を反映するために、ENERGY STAR のパートナーの責務と適合基準の更新作業を進めており、9月初旬にこれら書類の草案を関係者と共有する予定である。適合基準の修正案は、該当範囲が限られており、実質的には適合に関する技術要件の修正は行われない予定である。EPA は、これらの更新を10月初旬には確定する意向である。

EPAのウェブサイトにおいて、試験と検証の強化プログラム実施におけるEPAの取り組み状況を確認することを推奨する。質問がある場合には、Eamon Monahan (monahan.eamon@epa.gov) 宛に連絡してほしい。

ENERGY STAR への継続的な支援に感謝する。

Sincerely

Ann Bailey, Chief
ENERGY STAR Labeling Branch
US Environmental Protection Agency